

受付番号	9	受付月日	11月16日
			午前・午後 9時35分

東郷町議会議長 井俣 憲治 殿

東郷町議会議員

議席番号 7 番 氏名 加藤 宏明 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 本町の不動産全般について	<p>本町の自主財源の約半分を稼ぐ固定資産税や都市計画税、また、耕作放棄地など農地の継承もままならない中、全国では所在不明土地が九州全土(370万ha)を超えている。そこで本町の土地や池、ため池などについて問う。</p> <p>(1) 稼ぐ力、固定資産税について</p> <p>① 市街化区域、市街化調整区域の税込 ② 評価替えに伴う税込の変化は。 ③ 近隣市の固定資産税込は。 ④ セントラル開発地内の仮換地指定解除後の税込見込みについて。</p> <p>(2) 基準地価について</p> <p>① 住宅地価格の平均変動率は。 ② 1%の上昇でいくらの税込アップか。</p> <p>(3) 所在不明土地について</p> <p>① 本町の状況は。 ② 通行の妨げになっている荒地の除草費用や請求方法は。 ③ 地権者死亡後の相続手続き、登記手続き指導(追跡調査も含めて)は、どのようになっているのか。 ④ 今後、相続や登記をされない住民も予想されるが、対策は。</p> <p>(4) 池、ため池、農地など旧集落地区で管理保全される不動産について</p> <p>① 当局で把握されている数や総面積。 ② 災害、水害時等の管理責任について。 ③ 当局としてのお考えは。</p>	町 長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 減災害の取り組み全般について	<p>想定を超える災害：大地震、頻発する豪雨災害・凶暴化する台風、等が日常化の昨今、「想定外」に立ち向かう地域住民を育てる施策について伺う。</p> <p>(1) 東郷町総合防災訓練について</p> <p>① 毎回の参加人数や反省点。</p> <p>② 町職員の参加状況と運営課題。</p> <p>③ 4年間で見えてきた課題や改善点は。</p> <p>④ 今後2校区での訓練内容は。</p> <p>(2) 学校内や児童クラブでの対応や訓練方法について</p> <p>① 本町の災害の歴史教育はどうされているのか。</p> <p>② 大地震やゲリラ豪雨時の引渡訓練。</p> <p>③ 諸輪中で実施されている避難所訓練内容と全中学での実施は。</p> <p>④ 課題や問題点があれば。</p> <p>(3) 一人暮らしの高齢者について</p> <p>① 避難誘導の現状は。</p> <p>② 民生委員や自治会、消防団等との連携は。</p> <p>(4) 地域防災や減災協働等の勉強会の実施について</p> <p>① 各自治区住民に、毎年1回、自助、共助の勉強会、説明会を実施する意向は。</p>	町 長 担当部長
3 尾三消防組合の広域化について	<p>豊明市と長久手市を含めた尾三消防組合のプレス発表があり、規約内容や経過措置後の変化について問う。</p> <p>(1) 3自治体から5自治体運営で変わる主な改正点について</p> <p>① 本町のメリット、デメリットは。</p> <p>② 分担金の算出方法に変化はあるのか。</p> <p>③ 経過措置後では本町の分担金予想はどうか。</p> <p>④ 人口増や住居の高層化、大型商業施設建設など発展著しい尾三地区であるが、今後の消防体制についてのお考えを。</p>	町 長 担当部長